

平成28年度 国立吉備青少年自然の家教育事業
吉備高原にお出かけ

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

自然観察会をとおり、吉備高原の魅力や自然の中で行う体験活動の素晴らしさを多くの人々に伝える機会とする。

2. 事業の概要

(1) 期日

第1回 7月 9日（土）日帰り 「ブッポウソウの観察」

第2回 7月17日（日）～18日（月）1泊2日 「カブトムシ&魚とり大作戦！」

(2) 参加者

① 募集対象・人数

小学生を含む家族・10家族（20人程度）

② 参加人数

第1回 16人（6家族）

第2回 34人（11家族）

(3) 会場

国立吉備青少年自然の家及び吉備中央町内

(4) 講師等

第1回 黒田 聖子 氏（「吉備高原」自然の会、日本野鳥の会岡山県支部）

第2回 池田 剛介 氏（（公財）岡山県環境保全事業団）

友延 栄一 氏（「吉備高原」自然の会、岡山の自然を守る会）

(5) 企画・運営のポイント

① 「吉備高原」自然の会のメンバーの専門性に関連する内容を考慮し、年度計画を検討した。

② 4年目を迎えるに当たり、「吉備高原」自然の会のメンバーが主体となって自然観察会を実施できるように、実践の場面を設けて指導力の向上を図った。

3. 活動の内容等

(1) 日程

7月9日（土）	
8:45	受付
9:00	開会式
9:40	移動（バス）
10:00	ブッポウソウの観察
11:05	移動（バス）
11:55	閉会式

7月17日(日)		7月18日(月)	
13:30	受付	5:30	カブトムシ捕り
14:00	開会式	7:15	朝のつどい
14:40	虫トラップ作り フィールドワーク	7:30	朝食
16:30	魚トラップ作り	9:00	魚とり大作戦
17:15	夕べのつどい	12:00	閉会式
17:30	夕食		
20:30	カブトムシ捕り		
21:30	就寝		

(2) 活動の状況



【ブッポウソウの観察】



【カブトムシ&魚とり大作戦】



【カブトムシ&魚とり大作戦】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：90% やや満足：10%

(2) 参加者の声

- ① 身近な所に、お宝（ブッポウソウ）があることに気がきました。写真で見ると、実際に自分の目で見るのとでは、やっぱり自分の目で見るのがいいな~と思いました。
- ② 自然の素晴らしさを全身で感じて、本当の意味で生きた笑顔をしていました。子ども達も普段触れることのできないものに触れられて楽しそうで良かったです。

(3) 成果

- ① 「吉備高原」自然の会のスタッフの専門性や得意分野を取り込みながら事業を展開することで、参加者に吉備高原の魅力や体験活動の素晴らしさを伝えることができた。
- ② スタッフが昆虫観察のフィールドとしていた場所である四平山を中心に、「吉備高原」自然の会が行う観察会を定期的実施することができた。

(4) 今後の課題

今後は、「吉備高原」自然の会が自主的に運営できるようにするためにも、スタッフの専門分野や得意な分野を生かして役割を分担するなど、会長を中心として会員自身が会の運営を担う必要がある。

担当：企画指導専門職 徳永 正樹